ロジックモデル＜精神疾患対策＞

施策【D】 ＜施策・取組の展開＞	初期アウトカム【C】	中間アウトカム【B】 ＜施策の方向性＞	分野アウトカム【A】 ＜目指す姿＞
１．精神医療アクセス ①疾患ごとの医療機能の明確化と連携の推進 ②依存症への対応力向上支援 ③依存症の相談支援	●疾患ごとの医療提供機能が圏域内に確保される 指標番号　C101～C108	●身近な地域でかかりつけの精神科医療機関に通院できる 指標番号　B101～B107	●精神障がい者が住み慣れた地域で安心して生活できる 指標番号　A1～A6
２．平均在院日数 ①訪問支援員の派遣 ②精神科訪問看護研修実施	●精神科病院から地域生活に移行する精神障がい者が増える ●在宅の精神障がい者の医療が充実する 指標番号　C201～C202	●地域精神保健医療が充実し、精神科病院における入院期間が短縮する 指標番号　B201	
３．地域保健・福祉との連携 ①地域生活移行等に関する研修実施 ②アウトリーチ事業の推進 ③こころの健康サポーター養成 ④精神障がい者地域移行・地域定着促進研修等の実施	●市町村、保健所等における精神保健福祉の相談体制が充実する 指標番号　C301	●精神科医療機関と地域保健福祉の連携強化が図られる 指標番号　B301～B302	
４．人権に配慮した医療の提供 ①虐待防止体制整備の促進 ②虐待の早期発見 ③精神医療審査会の機能強化 ④訪問支援員の派遣	●精神科病院における虐待防止体制が整備される ●精神科病院の開放性が向上している 指標番号　C401～C402	●精神医療を必要とする人の人権に配慮した医療の提供が図られる 指標番号　B401～B403	
５．精神科救急医療体制の整備 ①精神科救急医療体制の整備 ②夜間・休日の体制整備 ③一般救急と精神科救急の連携推進 ④自傷他害のおそれのある者への医療確保	●精神科病院と他科との連携体制が整備される 指標番号　C501	●精神症状が急性増悪した際の入院医療アクセスが容易になる 指標番号　B501～B502	
６．災害時精神医療体制の整備 ①DPATの整備 ②災害拠点精神科病院の整備	●災害拠点精神科病院が整備される ●災害に対応する人材が育成される 指標番号　指標なし	●災害拠点精神科病院が整備される 指標番号　B601	